

NANTO BANK REPORT

ミニディスクロージャー誌
2025年9月期
2025年4月1日～2025年9月30日

ごあいさつ

平素より、私ども南都銀行グループをお引き立ていただき誠にありがとうございます。

このたび、皆さまの当行グループに対するご理解を一層深めていただくため、2025年9月期の事業の概況等をお伝えする「ミニディスクロージャー誌／第138期 事業の中間ご報告」を作成しましたのでお届けいたします。

現在、国内外の経済環境は物価上昇や金利変動、世界的な供給網の混乱などにより、先行きの見えにくい状況が続いています。また地域経済におきましても、法人のお客さまは事業承継や生産性向上、個人のお客さまは不確実性の高い将来を見据えたライフプラン設計など、多様で複雑な課題に直面されています。

こうしたなか、当行グループは、本年度より中期経営計画「人財の力で地域の活力を創造する」をスタートさせ、人財育成を最重要テーマとして取り組んでいます。お客さまと未来を共有し、解決策を提案できる人財を一人でも多く育てることで、よりお客さまから信頼され、選ばれる銀行グループを目指してまいります。

2025年9月期の中間決算は中期経営計画どおりに推移しており、計画の実現に向けて着実に歩みを進めています。今後も各施策を着実に遂行するとともに、当行グループの人財がお客さまの人生や事業に寄り添い、豊かな人生や事業の成長につながるソリューションを提供することで、収益力の向上を図ってまいります。

当行グループは、どのような環境下においても、地域経済の発展に貢献し、健全性と収益性の両立を追求することで、お客さまや株主さまをはじめとするステークホルダーの皆さまからの信頼にお応えしてまいります。

次の100周年に向け、地域の未来を支える銀行として歩みを進めてまいりますので、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2025年12月

取締役頭取 石田 諭



経営理念

- ①健全かつ効率的な経営に努めます。
- ②優れた総合金融サービスを提供します。
- ③地域の発展に尽くします。
- ④信頼され親しまれる、魅力的な銀行を目指します。

経営 ビジョン

活力創造銀行

地域、そしてお客さまの成長と発展に貢献していくことは、地域金融機関の使命であり、役職員一同持てる力を最大限に発揮して、当行グループならではの新しい価値を生み出すことで、地域やお客さまに選んでいただける銀行グループを目指しています。

南都銀行プロフィール (2025年9月30日現在)

創 立	1934年6月1日	拠 点 数	国内/102 (奈良県下63〔インターネット支店含〕 その他39)
本店所在地	奈良市大宮町四丁目 297番地の2	従 業 員 数	2,365人
資 本 金	379億2,415万円	自己資本比率	11.63%(連結) 11.25%(単体)
総 資 産 額	6兆7,428億円		
預 金 残 高	5兆9,257億円		
貸 出 金 残 高	4兆5,129億円		

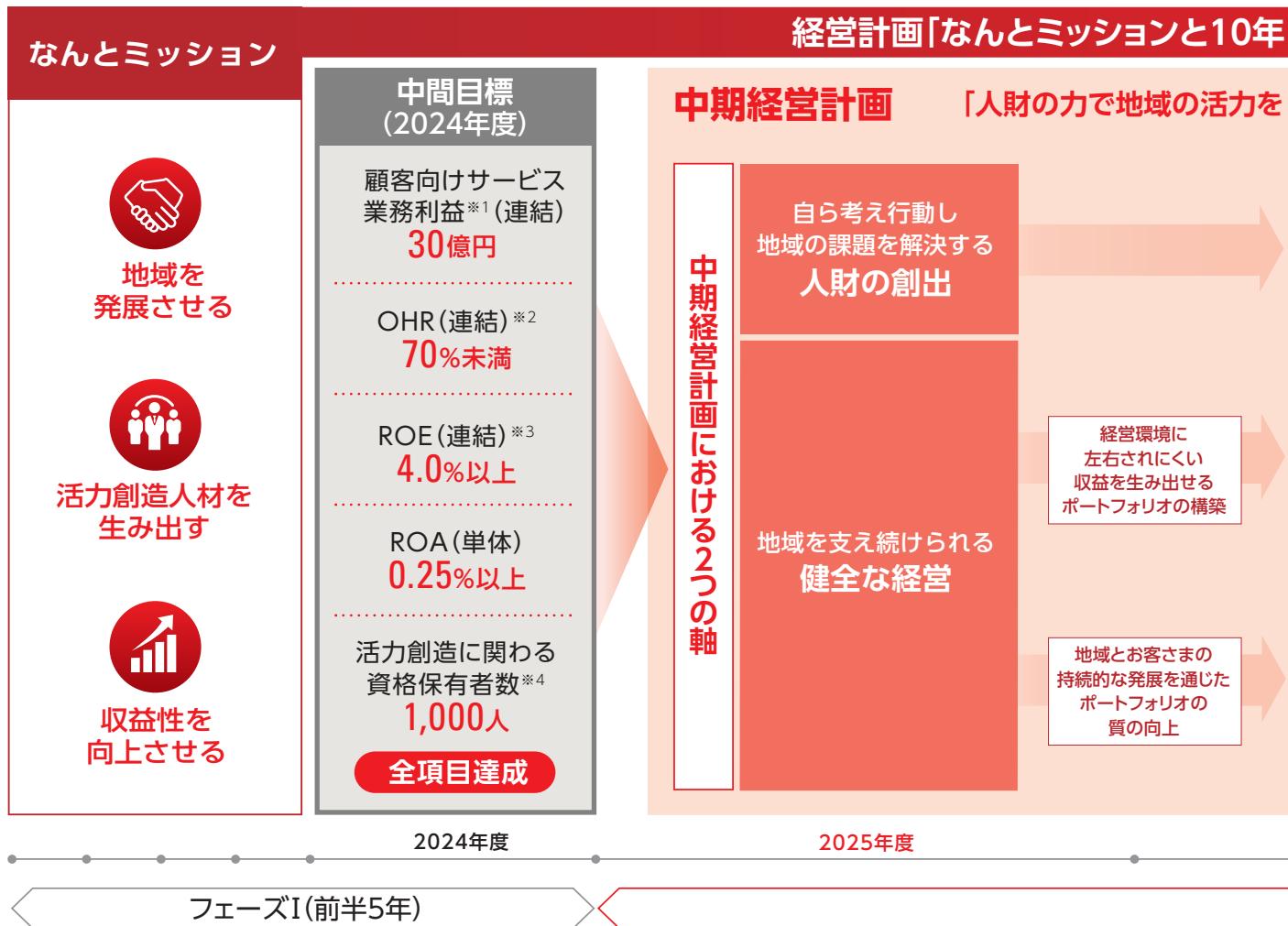
ホームページURL : <https://www.nantobank.co.jp/>

Contents

ごあいさつ	1~2	地域活性化支援	12
経営計画	3~4	お客さまの資産形成・資産承継支援	
株主さまへの還元	5		13~14
2025年9月期 財務ハイライト	6	SDGsへの取組	15~16
トピックス	7~10	株式情報	17
頭取Q&A	11	役員/グループ	18

経営計画

当行グループは2020年度にスタートさせた10年間の経営計画の前半5年間(フェーズI)で収益の安定化を軸に経営基盤の強化を進めてまいりました。後半5年間(フェーズII)において当行グループの一層の企業価値向上を図るため、2025年4月から3年間の中期経営計画を策定しました。



※1 本業(貸出・手数料ビジネス)の利益
貸出金平均残高×預貸金利回り差+役務取引等利益-営業経費

※2 預金・貸出金・有価証券などの利息収入である「資金利益」、手数料等の収支である「役務取引等利益」、それ以外の業務の収支である「その他業務利益」を合計した利益から、国債等債券損益を控除した利益に対する経費の割合
OHR=経費÷コア業務粗利益×100

後に目指すゴール

創造する

具体的な取組方針

人財の可視化とキャリアパスの最適化

多様な人財が活躍する組織づくり

エンゲージメントの向上

地元企業との取引深化

不動産市場の活性化

預金獲得に向けた基盤強化

投資領域のリスク・リターン最大化

地元産業の課題解決

地域の事業創出

気候変動問題への取組

持続的かつ健全な経営基盤の確保

計数目標(2027年度)

ROE^{※3}(連結)

5.5%以上

将来的に
目指す水準
8.0%以上

自己資本比率(連結)

ターゲット
レンジ 11~12%

当期純利益(連結)

180億円以上

OHR^{※2}(連結)

65%未満

エンゲージメントスコア

72点以上

女性管理職比率

20%以上

2029年度



目指すゴール

奈良県GDP
(実質県内総生産^{※5})

約3,500億円増加

(2016年度比+10%)

経営人材^{※6}創出数

350人

ROA(単体)

0.35%以上

2026年度

2027年度

2028年度

2029年度

フェーズII(後半5年)

※3 ROE= $\frac{\text{当期純利益}}{(\text{期首純資産} + \text{期末純資産}) \div 2} \times 100$

※4 応用情報技術者、中小企業診断士、宅建、FP1級、簿記2級およびそれらと同等以上の資格

※5 県内総生産は、年度終了の約2年半後に発表されるため、本ゴールは2029年中に発表される2026年度までの達成を目指す

※6 地域のお客さまと経営の意思決定をご一緒できる人材



株主さまへの還元

株主還元について

2025年度の間割配当金につきましては、2025年11月開催の当行取締役会決議により、1株につき95円となりました。また、年間配当金は、当期の業績予想に基づき1株につき190円(期末配当金95円)を予定しています。

株主さまへのお知らせ

株式分割の実施

当行は、2026年3月31日を基準日として、株主名簿に記録された株主さまの保有する当行株式を、1株につき5株に分割します。株式分割により、当行株式を購入する際の最低投資金額が下がり、株主・投資家の皆さまにとってより投資しやすい環境となります。今後より多くの方々へ投資先として当行株式を選んでいただけるよう魅力向上に努めてまいります。

なお、株式分割に関する株主さまの手続は一切不要です。

分割比率 1対5

分割基準日:2026年3月31日(火)

効力発生日:2026年4月1日(水)

●株式の資産価値について

⇒株式分割前後で保有株式の資産価値は変わりません。保有する株式の数は5倍に増加しますが、1株当たりの資産価値は5分の1に減少します。

●最低投資金額について

⇒当行株式の最低投資金額は、理論上5分の1になります。

例) 株式分割前の株価が5,000円で、5分割により株価が1,000円になった場合
(分割前の最低投資金額)5,000円×100株=500,000円
(分割後の最低投資金額)1,000円×100株=100,000円

詳細については適時開示『「株式分割」および株式分割に伴う「定款の一部変更」ならびに「株主優待制度の改定」に関するお知らせ』
<https://www.nantobank.co.jp/news/pdf/2511101.pdf> でご案内しています。

株主優待制度の改定

当行株式への投資の魅力を高め、より多くの方々へ保有していただくことを目的として、株主優待制度を改定します。引き続き、当行グループが運営するECサイト「ならわし(narawashi)」に参加する地元企業の商品を優待品としてご提供することで、地域の魅力を発信し、さらなる地域活性化に貢献してまいります。

なお、2026年3月31日を基準日とする株主優待制度より改定の内容を適用します。

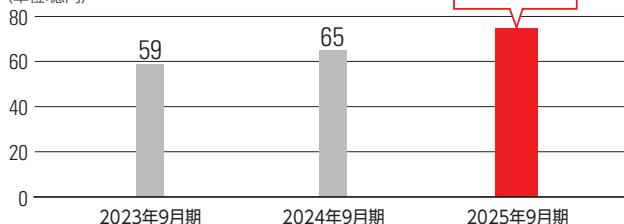
改定のポイント▶対象者を300株以上保有されている方から200株以上保有されている方に拡大します。
▶お選びいただける商品数を増やし商品価額も引き上げます。

保有株式数	保有期間	優待内容
200株以上 (分割後1,000株以上)	3年未満	奈良県産品カタログギフト2,000円相当
	3年以上	奈良県産品カタログギフト3,000円相当
500株以上 (分割後2,500株以上)	3年未満	奈良県産品カタログギフト3,000円相当
	3年以上	奈良県産品カタログギフト5,000円相当



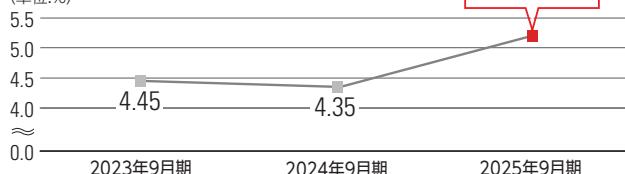
中間純利益(連結)

(単位:億円)



ROE(連結)

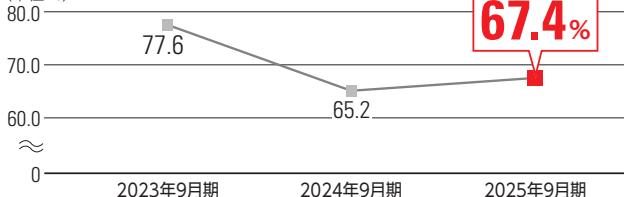
(単位:%)



$$ROE = \frac{\text{中間純利益} \times 365 \div \text{期中日数}}{(\text{期首純資産} + \text{期末純資産}) \div 2} \times 100$$

OHR(連結)

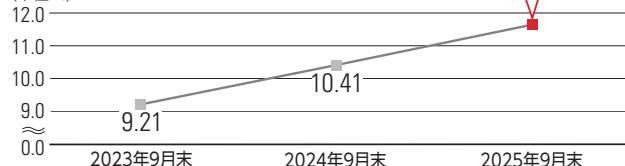
(単位:%)



OHR = 経費 ÷ コア業務粗利益 × 100 (P3参照)

自己資本比率(連結)

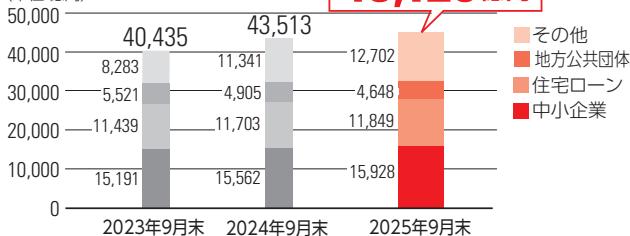
(単位:%)



※2024年3月末より信用リスク計測手法を「標準的手法」から「基礎的内部格付手法」に変更しています。

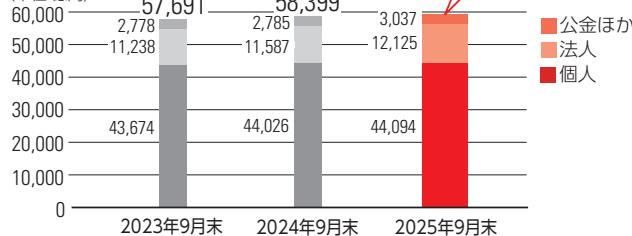
貸出金残高(単体)

(単位:億円)



預金残高(単体)

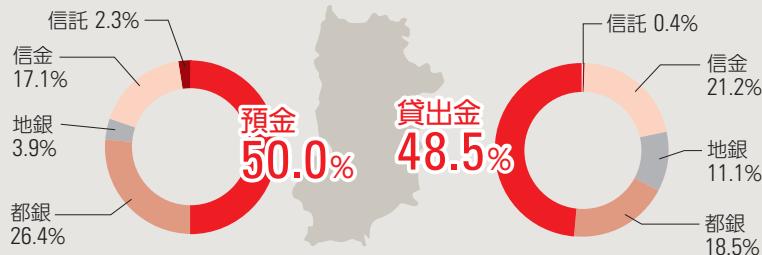
(単位:億円)



奈良県における預金・貸出金シェア

当行グループの地元奈良県において預金・貸出金とも圧倒的なシェアを誇っています。

(2025年9月末現在:銀行・奈良県内信用金庫(ゆうちょ銀行・農協等を除く)を対象としています。)



ファミリー お子さま向けの新商品「〈ナント〉Familia」の取扱いを開始しました

当行は、2025年10月1日より、0歳から15歳までのお子さまの初めてのお口座開設などを対象とする新商品「〈ナント〉Familia」の取扱いを開始しました。

当行の口座（「普通預金」「自動つみたて定期預金」「定期預金」）を初めてご利用いただくお客さまに、オリジナル景品を進呈するほか、「定期預金プラン」では特別金利を適用させていただくことで、将来に向けた資産形成をサポートさせていただきます。詳細は以下のとおりです。



項目	内容		
プラン名	口座開設プラン	つみたて定期預金プラン	定期預金プラン
対象者	0歳～15歳のお子さまがいらっしゃる親御さま		
口座名義人	0歳～15歳のお子さま		
受付区分	店頭		
対象商品	普通預金	自動つみたて定期預金(個人)	スーパー定期 1年・3年・5年
	条件	はじめて「普通預金」口座を開設	はじめて「定期預金」口座を開設し、お預入れ
預入金額	対象商品の取扱いに準じる		1万円以上200万円以内
適用利率	店頭表示利率		1年:店頭表示利率+年0.100% 3年:店頭表示利率+年0.125% 5年:店頭表示利率+年0.275%
満期日の取扱い	—		自動継続方式 (元利自動継続方式、元金自動継続方式)
景品	カトラリーセット	圧縮ポーチ	巾着付きブランケット

※景品は、現行商品がなくなり次第、別の商品に変更予定です

VISAブランドのデビットカード「〈ナント〉Cotoca VISAデビット」の取扱いを開始しました

当行は、グループ会社である南都カードサービスと共同で「〈ナント〉Cotoca VISAデビット」の取扱いを開始しました。

本カードは、国内外のVISA加盟店でのご利用が可能で、インターネットでのお買い物にも対応しています。お支払はご登録口座の残高の範囲内かつ利用限度額の範囲内で行われるため、預金残高の管理がしやすく、安心・便利にご利用いただけます。



カードデザイン

〈ナント〉Cotoca VISAデビットとは？ VISA加盟店でお買い物にご利用いただけるカードです。ご利用代金が即時にお支払登録口座から引き落とされ、お金の管理がしやすく便利です。

〈ナント〉Cotoca VISAデビットの特長

01

使いすぎる心配なし!

利用は口座残高の範囲内!



使ったその場で口座から引き落とし! さらに南都銀行アプリで、口座残高を確認できるから、使いすぎる心配なし!

02

現金感覚で気軽に使える

タッチ決済でお支払はスマートに!



ATMで現金を引き出す手間が不要! さらに、ATM手数料もかかりません。

03

高校生から利用できる!

15歳以上(中学生除く)から利用できる!



お小遣いの管理や海外の留学にも便利です。

04

VISA加盟店で使える

日常使いや旅行先で便利!

ネットショッピングはもちろん
国内国外のVISAマークのある加盟店でご利用できます。



05

おトクなキャッシュバック!

入会後3か月間は、ご利用額の0.5%をキャッシュバック!

4か月目以降もずっとご利用額の0.2%をキャッシュバックします。

*前月1日～末日までのご利用合計金額に対して毎月11日にキャッシュバックいたします。(11日が銀行休業日の場合は、翌営業日)



■ 〈ナント〉Cotoca VISA デビットの機能とサービス

お申し込みいただけるお客さま	当行に普通預金口座をお持ちの満15歳以上(中学生を除く)のお客さま	お支払回数	1回払いのみ
ご利用可能店舗等	国内・海外のVISA加盟店 ※ガソリンスタンド、高速道路等、一部加盟店を除く	年会費	初年度無料 2年目以降:1,100円(税込) 次の①②いずれかの条件を満たした場合は次年度も無料となります。 ①年会費ご請求月末時点で会員さまの年齢が満29歳以下の場合 ②年間ご利用金額が10万円以上のお客さま 詳しくは当行ホームページをご覧ください。
お支払方法	即時払い(お支払登録口座から即時引落)		

地域の社会課題解決を志す起業家さまを支援しています

当行グループでは、事業者の皆さまの事業展開や、社会課題解決を志す起業家さまの支援に取り組むため、ビジネスプラン事業化支援PROJECT「〈ナント〉サクセスロード」を毎年開催しています。

スタートアップ部門においては、書類審査やオンライン面談を通過した起業家さまに対し、当行グループが6か月間にわたってアクセラレーションプログラムを提供し、ビジネスプランのブラッシュアップを支援しています。

2025年7月23日に行われた最終発表会・表彰式では、全国46件の応募の中から最終選考に残った4社が最終発表を行い、それぞれ最優秀賞、スタートアップ賞、優秀賞を受賞しました。

当行グループは受賞された4社に対し、今後もサポートを続けるとともに、引き続き地域活性化に向け、起業家さまの支援に取り組んでまいります。



最優秀賞を受賞された株式会社マミー・クリスタルの
新田社長(右)と石田頭取(左)



表彰式

本店ビルが「日経ニューオフィス賞」を受賞しました

2025年2月10日にオープンした当行の本店ビルが、「第38回日経ニューオフィス賞」(近畿ニューオフィス奨励賞)を受賞しました。

お客さまのプライバシーに配慮したコンサルティングブースを多数設置したこと、生産性向上に向け本部の執務室を「多様な働き方」が可能なレイアウトにしたことなどが評価されたものです。

当行グループは、今後も地域のお客さまが安心してご利用いただける環境を整備し、より質の高い総合金融サービスを提供してまいります。



日経ニューオフィス賞表彰式(左が小柳経営企画部長)

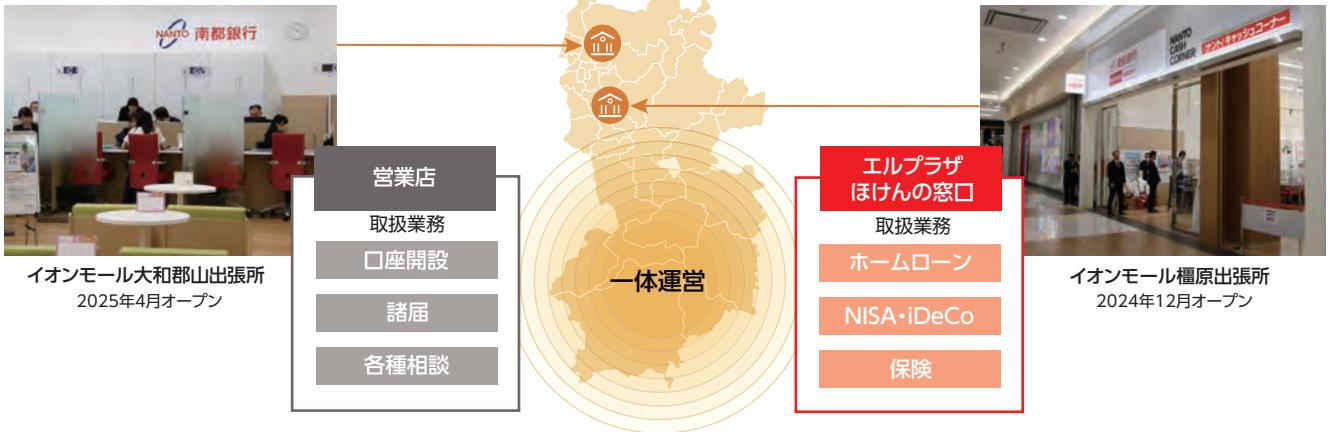
休日営業拠点での取組

■イオンモール大和郡山出張所・イオンモール橿原出張所

2024年12月19日に「神宮前支店イオンモール橿原出張所」を、2025年4月18日に「郡山支店イオンモール大和郡山出張所」を利便性の高い大型商業施設イオンモール内に、平日に加えて土日・祝日も営業を行う新店舗として開設しました。

この2つの出張所は、当行では初めてとなる現金を取り扱わないキャッシュレス店舗であり、保険や運用相談に加え、各種ローンなど幅広く資産形成のご相談をいただける「エルプラザ・ほけんの窓口@南都銀行」を併設し、お客さまの幅広いご相談にお応えしています。

特に「郡山支店イオンモール大和郡山出張所」には子育て世代のお客さまが気軽にお立ち寄りいただけるよう、授乳室を設置しています。



■休日営業拠点にて各種イベントも開催しています!!

イオンモール大和郡山出張所・イオンモール橿原出張所に加え、休日も営業しているエルプラザ・ほけんの窓口@南都銀行ガーデンモール木津川店・フォレストモール岩出店の4拠点にて各種イベントを定期的に開催しています。

10月はお子さま向けのハロウィンイベントを開催し、多くの方々に楽しんでいただきました。



株主さまからのご質問や疑問に、石田頭取がお答えします

Q

「人財の創出」に特に注力されていますが、その理由を教えてください。

A

当行グループには様々な情報があり、課題解決のためのノウハウがあります。ただし、それらを活かしてお客さまに寄り添い、必要な解決策を形にするのは「人財」です。

金融取引の多くが非対面で完結し、AIの進歩により誰でも手軽にわかりやすい回答や提案を受けられるようになりつつあるなかで、お客さまが「もう一步踏み込んで相談したい」「本当にこの判断で大丈夫だろうか」と迷われた時に、最後に背中を押す存在になれるのはやはり人です。その時にお客さまのすぐそばにいる存在が、当行グループの職員であってほしいと思っています。



Q

地域の発展と南都銀行の業績はどのように関係していますか。

A

当行は、地域の皆さまが経済活動で得た資金の一部を、預金としてお預かりしています。その預金をもとに、融資などを通じて地域へ資金を還元することで、法人のお客さまの設備投資や新たな雇用の創出、個人のお客さまの購買活動増加につながり、新たな資金需要を生む循環が生まれます。

こうした地域経済の循環・活性化により、当行の収益は安定・拡大し、企業価値の向上につながります。

地域の発展があってこそ、当行は成長を続けることができます。

大和郡山市「秀長さんプロジェクト推進協議会」への参画を通じて地域の魅力再発見を支援

当行は、大和郡山市が推進する「秀長さんプロジェクト推進協議会」*に参画し、地域の歴史・文化資源を活用したまちづくりを支援しています。地域金融機関として市や商工団体などと連携し、金融・情報の両面からこの活動を支援することで、地域文化を活かした観光振興や地域経済の活性化に貢献しています。

※秀長さんプロジェクト推進協議会

2026年放送開始予定の大河ドラマ「豊臣兄弟!」の主人公豊臣秀長ゆかりの地である大和郡山市の魅力を発信することを目的としたプロジェクトです。



秀長が残した輪は
今もここに
ある

大和郡山市は、戦国時代には筒井順慶や豊臣秀長、その後、柳澤家が入城し、築き上げた城下町です。明治期から盛んになった金魚産業が全国的にも有名なまちとして知られ、毎年「全国金魚すくい選手権大会」などが開催されています。



近鉄郡山駅の北西に位置している「郡山城跡」。天守自体は失われましたが、石垣や堀、地割などは良好な状態で残されていて、往時の姿をしのびさせるその城郭から「続日本100名城」に選ばれています。春には「日本さくら名所100選」に選ばれる桜が咲き誇り、天守台からは奈良盆地を見渡せる眺望を楽しんでいただけます。

郡山支店
藤井 俊輔

お客様の資産形成・資産承継支援

当行グループは、お客様と人生設計や目標を共有し、最適なサービスを提供しています。

お客様のご資産に関するすべてのご相談にワンストップでお応えします。



■ **南都まほろば証券** 株式や投資信託のほか、高度な金融商品についてもご提案ができます。

■ **エルプラザ・ほけんの窓口@南都銀行** 保険や運用に加え各種ローンなど幅広く資産形成のご相談にお応えします。

■ **遺言信託・遺産整理業務** 相続に関するあらゆるお悩みについて、ご相談ください。

金融犯罪対策の強化

■ 金融犯罪対策室の設置

お客様の財産をあらゆる金融犯罪等から守り、金融犯罪対策を強力に推進する組織として設置しました。

■ 警察との連携強化

当行は奈良県警察本部と、相互の信頼と協力関係に基づき、特殊詐欺等金融犯罪の被害防止およびその犯人の検挙に向けた取組を行い、お客様の財産の保護および県民の皆さまの安全・安心の確保を図ることを目的に、『金融犯罪に係る情報提供に関する協定』を締結しました。

協定内容

- 特殊詐欺等被害のおそれがあるお客様について、警察への速やかな通報および、被害防止に必要な情報の提供
- 犯罪収益関連事犯等で不正利用されていると認められる普通預金口座について、速やかに通報



南都銀行



- 特殊詐欺等金融犯罪の現状および、被害防止に関する情報の提供
- 特殊詐欺等被害またはその予兆と認められる事案が発生した場合、被害防止に必要な情報を提供
- 犯罪利用口座の情報の提供



奈良県警察本部

税制優遇制度を上手に活用しましょう

豊かなライフプランの実現に向け、資産形成ニーズが高まっています。当行グループでは、税制優遇制度の活用による資産形成についてご紹介しています。

長期的な資産形成をサポート!

NISA

資産形成を支援する税制優遇制度! お申込み・詳細はコチラ!
投資信託等の売却益などが非課税に!



NISAの3つのポイント

- ① ずーっと非課税で運用!
- ② コツコツでもまとめてでもスタートできる!
- ③ 利益がまるまる自分のものに!



南都銀行
NISAキャラクター
にーさる

老後の資産形成をサポート!

iDeCo 個人型確定拠出年金

コツコツ積み立てながら お申込み・詳細はコチラ!
老後のために備えるお得な年金制度!



お得な3つの税制優遇

- ① 掛金は全額所得控除の対象に!
- ② 受取時までずーっと非課税!
- ③ 税制優遇でお受け取り!



南都銀行
iDeCoキャラクター
いでこんぐ

地域の金融経済教育に取り組んでいます

当行グループは、セミナーなどの開催を通じて金融経済に関する情報提供を行い、地域の皆さまの金融リテラシー向上に取り組んでいます。

直近では、J-FLEC(金融経済教育推進機構)および県内に本店を置く信用金庫との共催で「金融経済教育イベント in 奈良」を開催しました。将棋棋士で投資家の桐谷広人氏を招いた資産運用に関する講演が、ご参加いただいた皆さまから好評をいただきました。



SDGsへの取組

当行グループは、「SDGsポリシー」に基づき、事業活動と地域貢献活動の両面から持続可能な地域社会の実現に取り組んでいます。

経営計画とSDGs

経営計画「なんとミッションと10年後に目指すゴール」は、なんとミッション「地域の発展」「活力創造人材の創出」「収益性の向上」の遂行を通じて持続可能な地域社会の実現を目指すものであり、SDGsのゴールと方向性は同じです。

SDGsの目標 17の目標と169のターゲット

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

なんとミッション
NANTO

- 地域の発展
- 活力創造人材の創出
- 収益性の向上

地域・社会の課題解決

持続可能な地域・社会の実現

SDGsポリシー

なんとミッションである「地域の発展」「活力創造人材の創出」「収益性の向上」の遂行を通じ、持続可能な地域社会の実現に向けて、地域が抱える社会問題を主体的に解決してまいります。

<p>重点 取組目標</p>	<p>当行グループでは、SDGs17項目のうち、営業エリアや事業戦略に強く関連する目標と、持続可能な地域環境保全への取組目標を中心とした7つを重点取組目標として選定しています。</p>		<p>【質の高い教育をみんなに】 金融経済教育の推進・拡大</p>
	<p>【働きがいも経済成長も】 地域事業化への取組、 金融アクセス・サービスの拡充</p>		<p>【産業と技術革新の基盤をつくろう】 FinTech等を通じた顧客利便性向上</p>
	<p>【つくる責任つかう責任】 持続可能な消費と生産</p>		<p>【気候変動に具体的な対策を】 脱炭素社会実現</p>
			<p>【住み続けられるまちづくりを】 地域の課題に向き合い、経済とコミュニティの活性化へ貢献</p>
			<p>【陸の豊かさも守ろう】 持続可能な森林環境の保全</p>

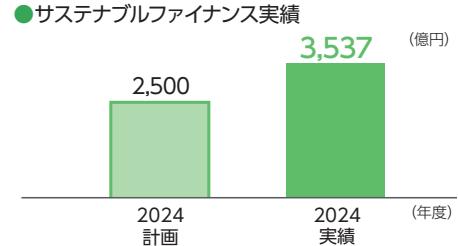
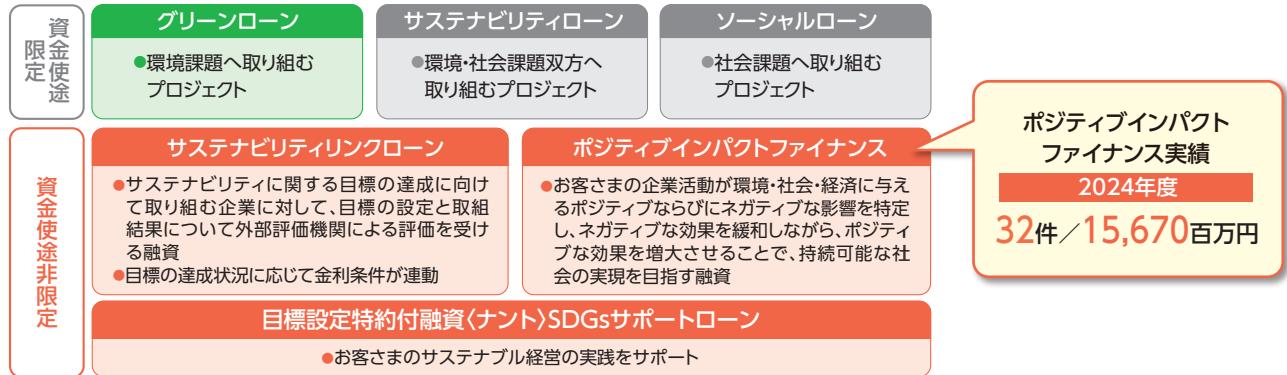
サステナブルファイナンスへの取組

お客さまが抱える環境・社会分野の課題解決に向け、「サステナビリティ長期KPI」としてサステナブルファイナンスの実行額目標を設定し、取組を進めています。

目標額	1兆円(投融资累計実行額)
期間	8年間(2023年度~2030年度)

■ 当行が提供するESG対応融資商品について

ESG対応融資は、環境課題・社会課題の解決を促すファイナンスであり、資金用途を限定するファイナンスと幅広くご利用いただけるファイナンスに分類され、以下の商品を提案しています。



地域の環境保全への取組

■ 環境省から「地域環境保全功労者表彰」を受賞しました

当行グループは、長年にわたり河川清掃ボランティアへの参加や、お客さまの脱炭素化・SDGs達成に向けた支援などに取り組んでいます。

今般、環境省から「地域の環境保全活動を金融面から強く支援し、またグループ全体で環境保全活動に率先して取り組んだこと」を評価いただき、「地域環境保全功労者表彰」を受賞しました。

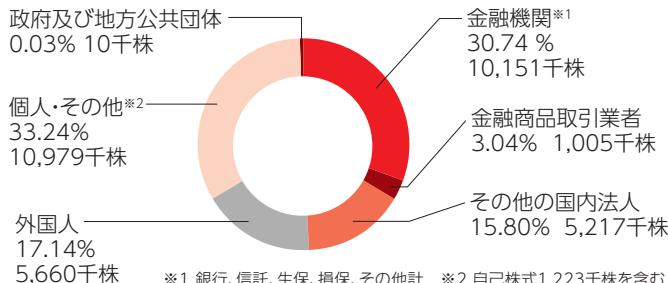


株式の状況 (2025年9月30日現在)

発行済総株式数 33,025千株

所有者別株式数

株主数 17,238名



大株主 (2025年9月30日現在)

名称	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	3,862	12.14
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	1,712	5.38
日本生命保険相互会社	1,053	3.31
明治安田生命保険相互会社	1,043	3.27
南都銀行従業員持株会	832	2.61
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223	670	2.10
住友生命保険相互会社	662	2.08
大和ガス株式会社	471	1.48
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	426	1.34
JP MORGAN CHASE BANK 385781	420	1.32
計	11,153	35.07

注1. 当行は、自己株式(1,223千株)を保有しておりますが、左記大株主からは除いております。なお、自己株式には、役員報酬BIP信託が保有する当行株式(128千株)及び株式付与ESOP信託が保有する当行株式(260千株)を含んでおりません。

注2. 所有株式数等は、千株未満を切り捨てて表示しております。

注3. 所有株式数の割合は、自己株式(1,223千株)を控除して算出し、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

株式のご案内

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月に開催します。
- 基準日

定時株主総会の議決権	3月31日
期末配当	3月31日
中間配当	9月30日

 ※その他必要がある場合は、あらかじめ公告する一定の日
- 単元株式数 100株

■公告掲載方法 電子公告により行います。

■公告掲載ホームページURL <https://www.nantobank.co.jp/>

(ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞及び奈良市において発行する奈良新聞に掲載します。)

■株主名簿管理人/特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

■株主名簿管理人事務取扱場所

大阪市中央区伏見町三丁目6番3号

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

【郵便物送付先】 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

【各種お問い合わせ】 電話 0120-094-777 (通話料無料)

[受付時間 9:00~17:00(土、日、祝日及び12月31日~1月3日を除く)]

■ホームページURL <https://www.tr.mufg.jp/daikou/>

役員 (2025年9月30日現在)

取締役会長	橋本 隆史	取締役 (社外取締役)	中山 こそゝ	常務執行役員	合田 敬	執行役員	井澤 啓光
取締役頭取	石田 諭	取締役 (社外取締役)	西村 隆至	常務執行役員	中島 伸佳	執行役員	後藤田 明弘
取締役 専務執行役員	杉浦 剛	取締役 (社外取締役)	田原 祐子	常務執行役員	西山 知志	執行役員	小柳 雅則
取締役 常務執行役員	本多 浩治	取締役 監査等委員	岡本 耕誌	常務執行役員	大本 芳克	執行役員	林 和秀
取締役 常務執行役員	角谷 晴行	取締役監査等委員 (社外取締役)	粕谷 吉彦	執行役員	乾 士郎	執行役員	瀬川 敬紹
取締役 常務執行役員	藏 東義典	取締役監査等委員 (社外取締役)	福本 智之	執行役員	山中 康之	執行役員	大西 廣到

グループ会社の状況 (2025年9月30日現在)

当行グループは、当行及び連結子会社10社と持分法適用会社3社で構成され、銀行業務のほか、証券業務やカード・リース業務などお客さまへの「総合金融サービス」の提供に努めています。

会社名	所在地	主要事業内容	資本金(百万円)
南都マネジメントサービス株式会社	奈良県奈良市	子会社管理業	40
南都信用保証株式会社	奈良県奈良市	信用保証業	10
南都リース株式会社	奈良県奈良市	リース業	500
南都コンピュータサービス株式会社	奈良県奈良市	ソフトウェア開発業	10
南都ディーシーカード株式会社	奈良県生駒市	クレジットカード業	50
南都カードサービス株式会社	奈良県生駒市	クレジットカード業	50
南都コンサルティング株式会社	奈良県奈良市	コンサルティング業	100
なんとチャレンジド株式会社	奈良県奈良市	銀行の事務代行業	20
南都まほろば証券株式会社	奈良県奈良市	金融商品取引業	3,000
南都キャピタルパートナーズ株式会社	奈良県奈良市	投資業	100
奈良みらいデザイン株式会社	奈良県奈良市	地域活性化事業	80
奈良古民家まちづくりパートナーズ株式会社	奈良県奈良市	投資業	3
フロンティア南都インベストメント合同会社	奈良県奈良市	投資業	5

「奈良みらいデザイン株式会社」「奈良古民家まちづくりパートナーズ株式会社」「フロンティア南都インベストメント合同会社」は持分法適用会社です。

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

発行 2025年12月
株式会社 南都銀行 経営企画部
〒630-8677 奈良市大宮町四丁目297番地の2
TEL 0742-27-1599